



# 校報 水糸者

No. 862

29年度・第35号

## 「脳力の日」で心も体も開放中！

…よく遊ぶ子は「健康」で「賢くなるって」本当??…

今年度から始めている、毎週水曜日の「脳力の日」では、子どもはもちろん、担任も心も体も開放させて校庭を走り回っています。(脳力の日については、5月12日の校報参照)

7日(水)の『全校遊び』は、学級ごとの遊びでした。広い校庭には、多くの子ども達の歓声が響き渡っていました。

子ども達の元気な声が響く学校は「健康な学校」と思っているの、元気に校庭で遊んでいる姿を、「種小っ子の心と体は健康に育っている」と、安心しながら今回も見ていました。

子どもにとって『遊び』はとても大切なことであり、成長期の心身の健全な発達に欠かすことのできない大切な教育活動の1つです。遊び場や異年齢集団での遊びがどんどん失われていく昨今は、特にも大切な教育活動となってきています。

しかし、最近の子どもは遊ばなく(遊ばなく)になってきたという事や遊ぶ子と遊ばない子の二極化現象が顕著になってきたという新聞記事をよく目にします。

先日の岩手日報には『沿岸児童の体力低下』という記事が掲載されました。体力低下による憂慮する点は5月17日の校報でもお知らせしたとおりです。



### 子どもが遊ばなくなった、その原因は…

① 3つの「間」(時間・空間・仲間)が消失してきているから。

子どもたちの遊べる「時間」や「空間(場所)」、「仲間(友だち)」が減ってきている。

② 誤った認識や風潮が横行しているから。

「遊ぶひまがあったら勉強しろ!」、「また洗濯がふえるでしょう」といったような会話。

③ 社会や生活習慣が変化してきているから。

交通手段、電化機器(冷暖房やリモコン…)の発達により、動かなくても(汗をかかなくても)生活できる社会



### 遊びの意義

- ① 人間として生きるための要素(基礎体力・各種感覚・社会性など)を獲得できる。
- ② 問題を解決する過程において、極めてリアルな人との関わり方を体験できる。
- ③ 自分や仲間の体に気付き、体を動かすことの心地よさや体の痛みを体験できる。
- ④ 一定の社会的規範(ルール、マナー、エチケット)に基づきながら、競争と共同の体験ができる。
- ⑤ いろいろな運動の基礎になる類似の運動遊びを体験できる。
- ⑥ 仲間との協力や対立を体験できる。
- ⑦ 多くの目の中で、成功や失敗の体験ができる。

ここでいう遊びというのは五感(視覚・聴覚・味覚・嗅覚・触覚)を使った、自然が相手の遊びの事で、テレビゲーム等とは異なります。

「遊び」は子ども達の健全な成長に欠かせないものである事が、多くの大学教授からも発信されています。NHKのニュースでは『よく遊ぶ子は賢くなる』との調査結果を、大学の先生が発表した事が取り上げられていました。

《NHKニュースで流れた主な内容 ; 26.2.13のニュース》

いわゆる、難関大学への合格者とそうでない人を、小学校入学前に『思いっきり遊んだかどうか』を調査したら、高い相関がみられた。「遊びの中で、さまざまな力を身につける事が、その後の子どもの学習意欲を育む。遊びを通して自発性や集中力を養う事が、その後の学力向上につながる。五感（視覚・聴覚・味覚・嗅覚・触覚）を使う事で脳が発達する。」

※調査研究；内田伸子名誉教授（お茶の水女子大・発達心理学）

ここで言う難関大学とは、偏差値68以上の医学部レベルとの事です。

4月29日の岩手日報には『教諭57%過労死ライン』、『トイレにも行けない』、『課せられる役割、増加の一途』という、ショッキングな記事が掲載され、波紋を呼んでいます。

本校の職員も例外ではなく、子どもとゆっくり遊ぶ時間の確保がなかなか難しくなっていますが、その事も解決できる良い機会に『脳力の日』はなっています。



自分たちでルールを決めて遊びを楽しむ種小っ子。遊びの中で「がまん」や「順番を守る」、「友と共に」、「友と折り合いをつける」などの、社会の一員として暮らしていける『社会性』も身につけていくのです。

遊びを通して、『人間関係力』、『人間調整力』も養われていくのです。

成長期の子どもにとって「五感を刺激する遊び」は大切です！

五感を刺激する遊びには、脳（左脳・右脳）の発達を健全に促す働きがある事は、経験的に言われてきた事ですが、最近の医療機器の進歩と脳科学の解明により、証明されてきました。

また、よく遊ぶ子（遊べる子）は『学力が高い』、『自尊心が高い』、『友だちが多い』というデータもあります。遊びには人間として成長していく大切な要素が多く含まれているのです。

遊べる子や遊びを発見できる子は健康なのです。

第33回全国小学校陸上競技交流大会・岩手県大会久慈地区予選会（通信陸上）

今年もまた 種小っ子が県大会へ！

今年度も通信陸上地区大会を突破し、4名の6年生が県大会に出場することとなりました。

【県大会出場選手】

がんばれ！種小っ子

【県大会について】

- ・ 6/25（日）
- ・ 県営運動公園

種目	氏名
6年男子100m	逸見 大暉さん、北山 理人さん
男子400mリレー	逸見 大暉さん、北山 理人さん、穴津子一樹さん、蔵谷 柊太さん